

つかさわしょうがっこう 塚沢小学校 かんきょうほうしん

わたしたちは、大切な地球を守るために、また、みんなで気持ちよく生活するために、PTA・地域の方たちと協力して、次のことに取り組み、環境を少しずつよくしていきます。

- 1 電気の節約を心がけます。
- 2 水を大切に使います。
- 3 ごみを減らし、ペットボトルキャップを回収するなど、リサイクルを心がけます。
- 4 みんなで協力して掃除をしたり、花だんの手入れをしたりして、学校をきれいにします。



(1) 環境活動の手引き

つかさわしょうがっこう 塚沢小学校かんきょうかつどうのてびき

1 電気の節約

- ・校内に節電シールを貼り、節電を呼びかける。
- ・使っていない教室やトイレ、廊下の電気を消す。
- ・扇風機やエアコンは必要なときにだけつける。
- ・エアコンの設定温度を守る。
- ・使っていない電気製品のコンセントは抜く。
- ・環境委員会がポスターを作り、節電を呼びかける。



2 水を大切に

- ・校内に節水シールを貼り、節水を呼びかける。
- ・水道を使い終わったら、しっかりじゃ口をしめる。
- ・手洗いや歯みがきのときには、水を出しっぱなしにしない。
- ・そうじのときは、バケツをつかい、ため水でぞうきんをあらう。



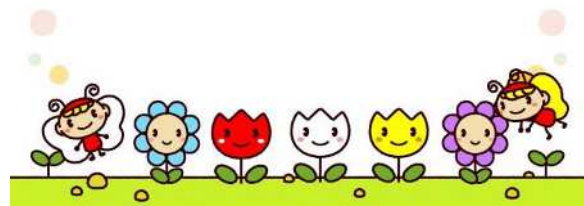
3 ゴミをへらす

(エコキャップ運動・リサイクル)



- ・PTAや地域の^{ちいき}の方と^{かた}協力し、ペットボトルキャップを^{あつ}集め、被災地^{ひさいち}に^{さくら}桜の苗木^{なえぎ}を^{おく}贈る活動^{かつどう}をする。また、^{くるま}車イス^{こうにゆう}を購入し高崎市^{たかさきし}の^{しゃかいふくしきょうぎかい}社会福祉協議会^{おく}に贈る。
- ・^{もの}物を^{たいせつ}大切に^{つか}使う。
- ・^{ごみ}ごみを^{きちん}と^{ぶんべつ}分別できるように、^{しゆんるい}種類ごとに^{ごみ}ゴミ箱^{はこ}を^{わか}ける。
- ・^{きゅうしょく}給食^のは、^{のこ}残さないように^{する}する。

4 ^{がっこう}学校をきれいに



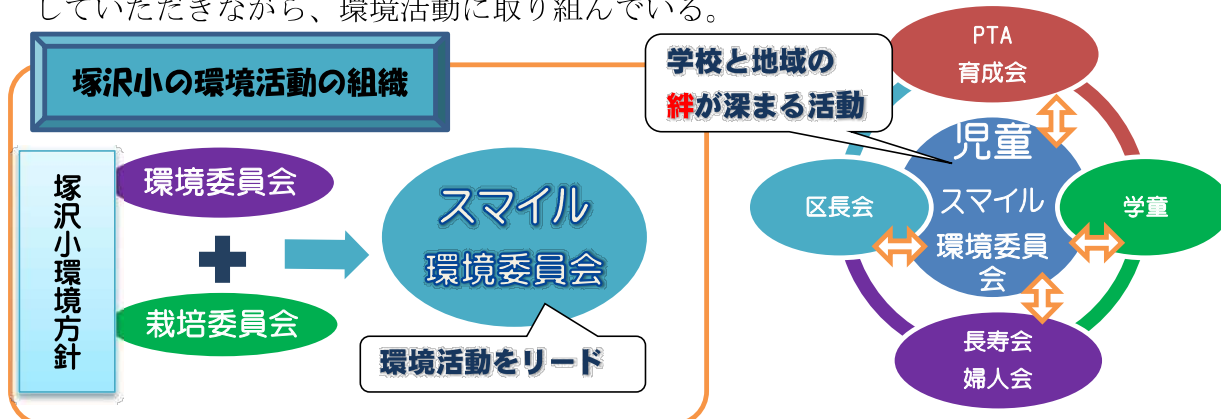
- ・^{そうじちゆう}掃除中^{しず}は静かに^{いっしやうけんめい}いっしょうけんめい^{する}する。
- ・^{まいしゆう}毎週1回^{かい}、^{かんきやういんかい}環境委員会^{おこな}による「おそうじチェック」^{を行}行い、^{きれいな}きれいな^{きやうしつ}教室^{めざ}を^{めざ}目指す。
- ・「^み見つけそうじ」^{をして}をして、^{すみずみ}すみずみ^{まで}まで^{きれいに}きれいに^{にする}にする。
- ・^か花だんに^{はな}花を^う植え、^{てい}手入れ^{をし}をし、^{はな}花^{いっぱい}いっぱいの^{がっこう}学校^{にする}にする。
- ・^{うんどうかいまえ}運動会前^{いくせいかい}にPTAや^{きやうりよく}育成会^{こうてい}と^{せいそう}協力し、^{する}校庭の^{せいそう}清掃^{をする}をする。

みんなで取り組む環境活動

高崎市立塚沢小学校

1 取組の概要

本校には、環境活動をリードする存在として、環境委員会と栽培委員会から組織される「スマイル環境委員会」がある。その「スマイル環境委員会」が中心となり、ここ3年間はコロナ対応をしながら、塚沢小学校の環境方針のもとに、PTAや地域の方々に協力をしていただきながら、環境活動に取り組んでいる。



2 令和4年度の活動内容

① エコキャップ運動

塚沢小学校の児童や保護者の方々だけでなく、地域の方や地元企業の方々など、たくさんの方にご協力いただきながら取り組んでいる。校内に回収ボックス（右写真）を設置し、一年間を通してエコキャップの回収を呼びかけている。集まったエコキャップは、環境委員の児童が袋に詰め替え、PTAの方にお渡しし、業者へ届け換金している。児童やPTAの方の呼びかけにより、たくさんエコキャップを集めることができた。その結果、今年度は、社会福祉協議会へ車椅子を贈ることができた。

今後もたくさんの方々と協力してエコキャップを回収し、有効に活用していきたい。

エコキャップ回収ボックス



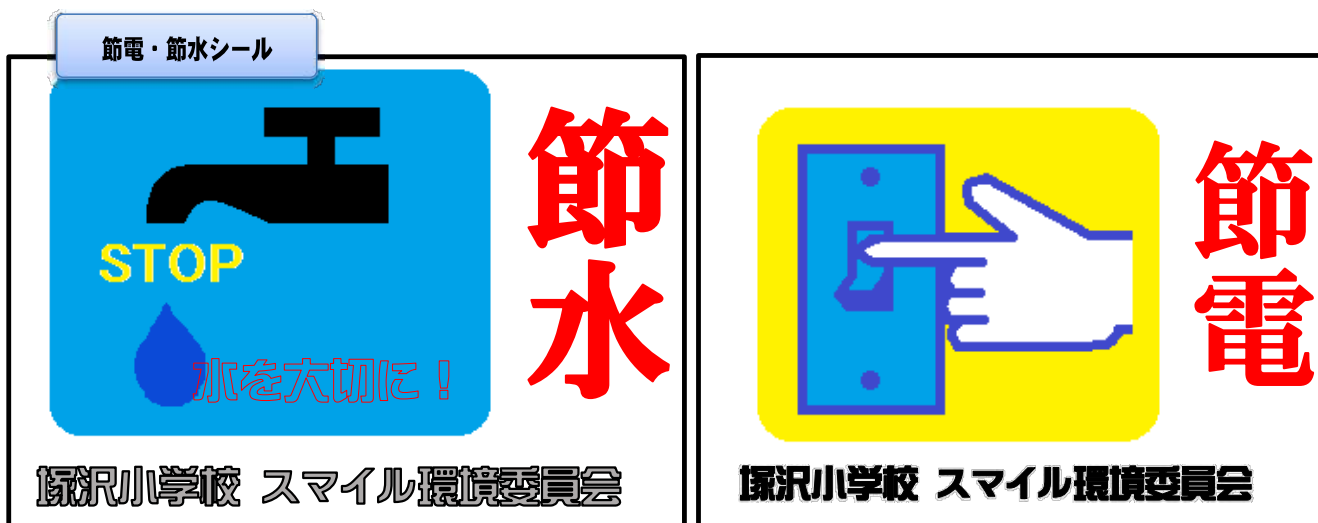
② 校庭の緑化活動

児童栽培委員の常時活動により、校庭花壇の環境整備など、緑化活動を行った。今年度も、学童や地域の方から寄贈していただいた花の苗を花壇に植えた。

毎日20分休みや昼休みには、水やりや除草作業を行い、花壇の環境整備に努めた。また、花壇の横には、1年生の植木鉢が整然と並べられ、朝顔やチューリップなどの花が校庭をより一層華やかにしてくれていた。



③ 節電・節水の呼びかけ



節電や節水を呼びかけるポスターを作成し、普段児童がよく使う流しや電気のスイッチがある場所などにシールやポスターを貼った。その結果、全校児童が節電や節水を意識し、取り組むことができた。また、天気の良い日には、外に出て遊ぶよう児童へ呼びかけた。校庭に出る際には必ず電気を消すことも意識することができ、実践できた。

特に、1月16日から1月20日の間は「節電・節水週間」として、児童環境委員が各教室を見回り、呼びかけを行ったり、電気を消したりして、取組を強化できるようにした。

④ 校内のおそうじチェック

塚沢小学校のよいところベスト5に、「そうじがきれいにできるところ」が入っている。そのよさを継続できるよう、児童環境委員が毎週水曜日に各教室を確認し、「おそうじチェック」を行った。黒板の下や教室の隅などのほこりのたまりやすいところも、ていねいに掃除ができていないか、チェック表を使って確認したことで、今年度もきれいな教室環境を継続でき、児童みんなが気持ちよく過ごすことができた。

また、「おそうじチェック」を実施後、特にきれいに掃除ができていた教室には、毎月「ぴかぴか賞」を贈り、児童の意欲を高められるようにした。



おそうじチェック表

3 取組の見直し及び今後の活動

今年度も、PTAや地域の方々の協力を得て、「スマイル環境委員会（児童環境委員会と児童栽培委員会）」を中心に活動を行った。コロナ禍ではあったが、節電・節水やエコキャップの回収、花壇の環境整備などの環境活動に取り組むことができた。

来年度も、エコキャップを80万個以上集めることを目標とし、全校児童や保護者、地域の方々にも積極的に呼びかけをしていきたいと考えている。また、本校で取り組んでいる環境活動をきっかけとし、児童一人ひとりが自分自身の身の回りの環境へも目を向け、環境について考え、実践できるようにスマイル環境委員会の活動のさらなる充実を図る。